



記憶の報道

なるへそ新聞内容充実

思い出はここに

西成なるへそ新聞社(大阪市西成区)は三月末、同紙の創刊を祝して、西成区で芸術活動を展開するアーティスト・プロジェクトとの共同企画によって生まれたこの独自の新聞は、地域に住む人々の記憶を頼りに「西成の今昔」を新聞紙上に街の風景として再現して行く。一つ一つの記事は紙面上にある家や区画の様に描かれ、街の変化同様新しい記事を入れる際には古い記事を切り取って取り壊し、少しずつ時間をかけて記事が差し変わって行く。



「西成なるへそ新聞」は新規の記者を広く募集している。忘れる事の出来ない大きな戦争体験ですら徐々に個人のディテールを失って単なる「歴史のページ」となっていく現在、

この街に住む人々の生きて来た記憶が気づかない内に消えていってしまう前に、出来るだけ多くの方々から「暮らしの体験談」を聞き出していただきたいと思います。同社広報の村田仁氏は

発行: 西成なるへそ新聞社
ブレーカープロジェクト実行委員会
発行人: 山田 巨
編集: ブレーカープロジェクト
山田 巨・村田 仁
図案: 村田 仁

無料の新聞配布箱を設置

なるへそ新聞社(大阪市西成区)はこのほど直営の新聞配布設備となる「なるへそ新聞ボックス」を設置する。山王及び

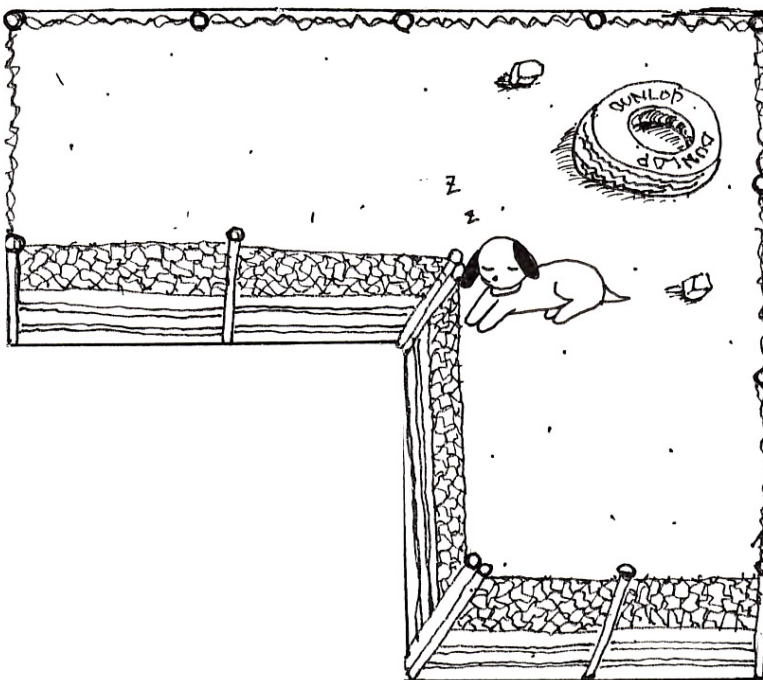


なるへそ新聞ボックス

発明家 来年誕生予定

一人遊びが大好きで、四才から発明に目覚めた梅田哲也氏(33)は、西成区での活動は、二〇一一年の新・福考の展覧会が始まりである。現在来年

の「0.5」の展示に向けて、街中に作品を展開しようとする。おのの「0.5」の展示に向けて、街中に作品を展開しようとする。おのの「0.5」の展示に向けて、街中に作品を展開しようとする。



石工 菊 明治 TEL 下 治

取出手帳 探したいはず 愛犬の子 白色、赤い 毛色、 強い、 採用



広告主 未

Kioku 手帳館

たんす

お家のタンスに眠っている 編み物を譲って下さい。

山王 11-5 (元・鈴木タンス店)

大阪市現代芸術創造事業
ex・pots 2011-2013

Breaker Project

山王・飛田・太子・新世界
地域密着型アートプロジェクト

<http://breakerproject.net>